

ウォーターサーバー っていいかも♪

ホームガス課
森田 敏弘

我が家に念願!?のウォーターサーバーがやってきました。
以前からウォーターサーバーに興味があり、某ショッピングセンターに行くたびわざと勧誘を受け色々な情報を入手していました。

と言ってもあまりこだわりはなく、単に家に置いてればお洒落にみえて、お酒やコーヒー、カップラーメン、カルピス飲むのに便利になってくらの気持ちでほしいなと思っていました。

そんな時、弊社で“ウォーターネット”というウォーターサーバーを取り扱うようになり、待ってましたとばかりに早速契約してみました。

まずは簡単に“ウォーターネット”を紹介させていただきます。



ウォーターネットとは

アメリカで開発された「RO膜」でろ過を行ったミネラルウォーターを快適・便利に飲めるウォーターサーバーのレンタルサービスです。

おいしさのワケ

不純物を徹底してとりのぞき、ミネラル専用工場で精製された4種類の良質なミネラルをバランスよく配合。まろやかな風味が広がる、日本人好みの軟水に仕上げています。また、pH値は人の血液に近い弱アルカリ性。吸収率がよく、毎日の飲料に調理にと幅広く活躍します。

安心・安全のヒミツ

① RO膜による純水

そのまま飲んでも安全な水を原水として使い、そこからさらに1000万分の1mmの不純物も取り除くRO膜でろ過しています。分子レベルで不純物をとりのぞいたピュアウォーターは、消化器官が未熟な赤ちゃんにも安心してご利用いただけます。薬を飲む際も成分を害することなく、胃腸に負担をかけずにお飲みいただけます。

② ヤケド防止のセーフティロックを標準装備

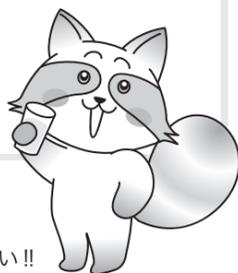
冷水はもちろん、温水もワンタッチで手軽に使い、どちらも自動で適温になるよう調整されています。また、温水にはヤケド防止のセーフティロック機能を搭載。軽く触れただけではお湯が出ない仕組みになっているので、誤動作を防ぎ、お子様のいる家庭でも安心してお使いいただけます。

③ 品質管理を徹底したクリーンボトル

ウォーターネットのリターナブルボトルは、回収したあと、厳重な品質管理のもとで徹底して洗浄・殺菌を行っています。ハイレベルな衛生管理が求められる病院でも数多く採用されている、安全性と殺菌力に優れたセリウス水を使用し、水専門メーカーならではのこだわり抜いたピュアウォーターをお届けします。www.waternet-inc.com/about

以上の点からも、私はウォーターネットをおいてよかったと思っています。
子供もおいしくカルピスを飲んでますし、我が家では大活躍しています。

現在9月末までキャンペーンを行っておりますので興味のある方はぜひ弊社までお問合せください!!



ウォーターサーバーは災害時に役立つ「備蓄水」としてもご利用いただけます!!



いのちをつなぐ
00000JAPAN
(ファイブゼロジャパン)

総務課 前田 光弘

災害用統一SSID「00000JAPAN(ファイブゼロジャパン)」をご存じでしょうか?

災害と言えば、7月に起こった西日本豪雨がまだ記憶に新しいかと思えます。

今回は大規模災害時に実際に使用された公衆無線LAN(無線LANはWi-Fiと呼ばれています)である災害用統一SSID「00000JAPAN」に関して寄稿させていただきます。

今までも大規模災害時には各携帯会社をはじめ通信機器ベンダーは避難所や仮設住宅に公衆無線LANを設置してきましたが、それはあくまで「契約している携帯会社の機器」が使用出来るだけであり誰もが使える物ではありませんでした。

そこで平成26年に無線LANビジネス推進連絡会*1により、『大規模災害時における公衆無線LANの無料開放に関するガイドライン』が制定されました。

この中で提唱されたのが、事業者等が提供する公衆無線LANを契約者以外のユーザーにも災害時のみ無料開放する『災害用統一SSID*2 00000JAPAN』です。

*1 2013年にNTTドコモや富士通といった企業が無線LANの認知活動・普及促進活動、ならびに参加する企業・団体等が直面する横断的な解決を目指すべく発足した会
*2 SSIDとはWi-Fiを利用する際に、Wi-Fiアクセスポイントが持っているID(登録番号的な物)の事で携帯電話から接続先を指定する際に使用する物です

携帯電話をWi-Fi機器と接続した事の有る方はご存じかと思いますが、通常は公衆無線LANであれ家庭用無線LANであれ、そのSSIDの機器に接続するにはこのパスワードという様にSSIDとパスワードはセットとなっています。

しかし、この「00000JAPAN」は統一の字の如くパスワードの入力が不要です。

更に設定方法は【1.設定を開く 2.Wi-Fiを開く 3.表示された「00000JAPAN」を選ぶ】という、たった3つで完了です。

災害時においてインターネットに接続出来るという事は被災地で一番求められるであろう情報収集を行う事が出来るという事です。また、メールやアプリで家族や知人に無事を知らせる、無事を知るという事は何よりも得難い情報ではないでしょうか。

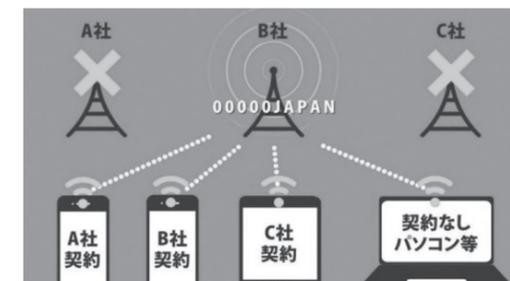
勿論、接続出来たからといって何も問題が無いという訳ではありません。

緊急時とはいえパスワードの無い機器を使用してネットワークへ接続をするのですから個人情報の漏洩には十分注意なくしてはいけません。クレジットや銀行系やのIDやパスワードといった物は本当の緊急時を除いて入力するのは避けましょう。

正直なところ最初に「いのちをつなぐ00000JAPAN」という文字を見た時はなんて大げさなと思いました。しかしテレビで流れた「ようやく自宅に帰ったのに妻が未だ見つからないんです。毎日携帯電話に電話をしているんですが出てくれないんです」と涙する男性の姿を思い出しました。

誰もが使える統一SSIDですが、当然どんな簡単な設定方法でも使い方を知らなければ使えません。使えさえすれば助かる命が、助けられる人がいるかもしれません。

どうか頭の片隅にでも「00000JAPAN(ファイブゼロジャパン)」を置いて頂ければ幸いです。



参考URL: <https://www.wlan-business.org/customer/introduction/feature>
(無線LANビジネス推進連絡会 災害時統一SSID 00000JAPAN (ファイブゼロジャパン))